

# 「ネットワークRTK-GPSについて」

防衛大学校

浪江 宏宗

## <講演概要>

2000年以降、日本では、複数の基準局を利用して、例えば基線長50 km以上の広域における多数の利用者に対して、その近傍に基準局があれば出力されるであろう補正データを作成して、利用者に伝送し、RTK-GPS測位を行う、いわゆるネットワーク方式（VRS：仮想基準局）のRTK-GPS測位について、測位実験や研究がなされてきた。

本発表では、RTK-GPS測位、ネットワークRTK-GPS測位の概要について説明し、現行、3種類のネットワークRTK-GPS測位方式、Referetznetz方式（Geo++社 ドイツ）、Multiref方式（カルガリー大学 カナダ）、Virtual Reference Station方式（テラサット社 ドイツ）について、それぞれ概観した。

---

☆発表資料

---